

ナイジェリアにおける石油戦争
——国家・少数部族・環境汚染——

室井 義雄

目 次

はじめに	1
I 歴史的背景	2
1 ナイジャー・デルタ	3
2 パーム油から石油へ	6
3 少数部族問題	11
II ナイジャー・デルタにおける反政府闘争	16
1 「12日間の共和国」	16
2 オゴニ人生存運動	17
3 2003年総選挙とイジョ人武装集団の抬頭	20
4 イジョ人武装集団の系譜	23
5 「石油戦争」の展開	32
III 「石油戦争」の構造的要因	40
1 石油開発と環境破壊	40
2 石油収入の配分と貧困問題	48
3 政権担当者と公金の横領	57
IV 「アムネスティ計画」とその展望	63
1 大統領特権による「特別恩赦」の提示	64
2 武装集団の対応	65
3 「アムネスティ計画」の実施とその限界	71
V ナイジャー・デルタ問題の解決に向けて	74
1 歴史的経緯	74
2 ナイジャー・デルタ開発に係わる委員会の勧告	76
3 ナイジャー・デルタ問題への視点	80
結びにかえて	84
編集後記	89